

兵庫県水産技術センターだより

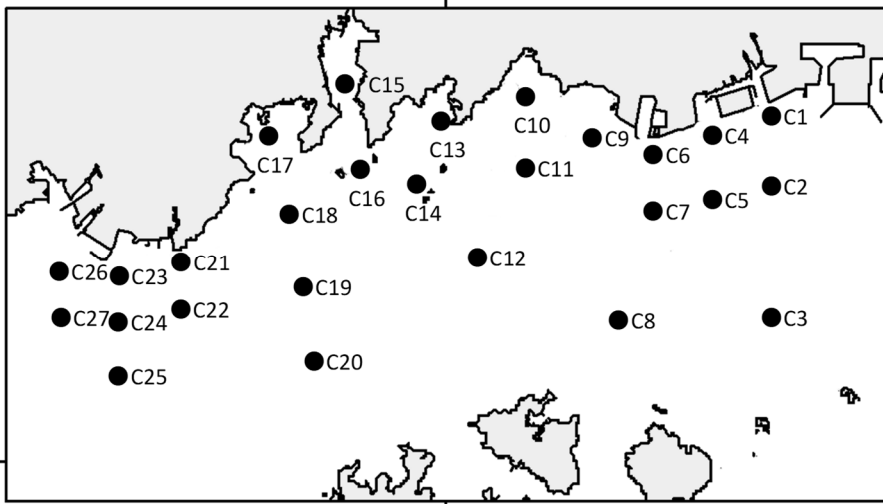
赤潮情報 AK-01-14号 (播磨灘北部・臨時調査)

令和元年8月22日発行

8月22日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】・播磨灘北部では、有害種の発生はわずかでした。

- ・沿岸部では、小型珪藻(無害種)が高密度に発生しています。
- ・大阪湾や他県海域では、カレニア・ミキモトイによる赤潮が発生している箇所があります。本種は中層で増殖したり、湾内や水路内で高密度化することがあります。着色域では活魚の運搬や漁船の航行に十分にご注意ください。
- ・今後とも海況や海色の変化にご注意ください。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティーカおよびマリーナの合計値

注意体制: 10細胞/ml 警戒体制: 100細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制: 500細胞/ml 警戒体制: 5,000細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュリスカーマ

注意体制: 50細胞/ml 警戒体制: 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティーカおよびマリーナ	シャットネラ・オクタ	シャットネラ・グローバサ	シャットネラ・ベルキウロサ	クロロディニウム・ポリクリコイテス	ヘテロシガマ・アカオ
C1	0	0	2	0	0	0	0	0	0
C2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
C3	0	0	2	0	0	0	0	0	0
C5	0	0	1	0	0	0	0	0	0
C7	0	0	4	0	0	0	0	0	2
C9	0	0	1	0	0	0	0	0	13
C10	0	0	0	2	0	0	0	0	0
C23	0	0	2	0	0	0	0	0	2
C24	0	0	0	2	0	0	0	0	0
その他の地点	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】

- ・次回定期調査(播磨灘全域)は9月2~3日の予定です。調査結果がまとまり次第「赤潮情報第AK-01-15号」としてお知らせします。また、臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」として公表の予定です。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 宮原、中桐)
Tel: 078-941-8601 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>